科目名 (Eng)	ビジネス英語演習(Business English Practice)								
担当教員	米本 清								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	コミュニケーション情報学科	5	通年	必修	2	(60)	専門	B	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応:(F-4). (F-5). (F-6).								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応:6).								
	JABEE基準1(1)との対応:f.								
授業の概要と方針	英語の文献読解・リスニングを通じて、ビジネス英語や経済・経営学において用いられる専門的な表現を学ぶ。								
到達目標	①ビジネス現場において必要な英語表現への理解を深める。 ②英文ビジネス記事等の翻訳能力・分かりやすい日本語への意訳能力を充実させる。 ③経済・経営学分野で用いられる英語表現を学び、専門的な能力を養う。 ④現代においてビジネス英語がおかれている環境について学ぶ。								

授業計画

	週	授業項目	理解すべき内容	準備学習
前期	1	ビジネス英語演習への導入	ビジネス英語の学習意義	次の章を予習し、教科書の問題を解く
	2	What Is Digital Cash?	電子マネーに関連する英語表現	
	3	What Is Infalation?	インフレーションに関連する英語表現	
	4	What Is Unemployment? (1)	雇用・失業／あいさつから用談まで (1)	
	5	What Is Unemployment? (2)	雇用・失業／あいさつから用談まで (2)	
	6	Consumption and Saving (1)	消費・貯蓄／あいさつから用談まで (3)	
	7	Consumption and Saving (2)	消費・貯蓄／あいさつから用談まで (4)	
	8	前期中間試験		
	9	What Is Investment? (1)	投資／あいさつから用談まで (5)	次の章を予習し、教科書の問題を解く
	10	What Is Investment? (2)	投資／あいさつから用談まで (6)	
	11	What Is the Bank of Japan? (1)	中央銀行／あいさつから用談まで (7)	
	12	What Is the Bank of Japan? (2)	中央銀行／あいさつから用談まで (8)	
	13	What Do Banks Do? (1)	市中銀行／あいさつから用談まで (9)	
	14	What Do Banks Do? (2)	市中銀行／あいさつから用談まで (10)	
	15	前期のまとめ	期末試験の講評と前期のまとめ	
後期	16	What Is Exchange Rate? (1)	外為市場／実践ビジネス文書 (1)	次の章を予習し、教科書の問題を解く
	17	What Is Exchange Rate? (2)	外為市場／実践ビジネス文書 (2)	
	18	Int'l Balance of Payments? (1)	国際貿易／実践ビジネス文書 (3)	
	19	Int'l Balance of Payments? (2)	国際貿易／実践ビジネス文書 (4)	
	20	Financial and Fiscal Policy (1)	金融・財政政策／実践ビジネス文書 (5)	
	21	Financial and Fiscal Policy (2)	金融・財政政策／実践ビジネス文書 (6)	
	22	WTO and IMF (1)	WTOとIMF／英語という言語を再考する	
	23	後期中間試験		
	24	WTO and IMF (2)	WTOとIMF／国際ビジネス言語としての英語	次の章を予習し、教科書の問題を解く
	25	Trade Policy (1)	貿易政策／英・米・その他の英語について	
	26	Trade Policy (2)	貿易政策／日本人とビジネス英語	
	27	Asia's Development (1)	開発／英語をとりまく環境	
	28	Asia's Development (2)	開発／今後の英語学習に向けてのヒント	
	29	One Europe	通貨統合	
	30	ビジネス英語のまとめ	期末試験の講評と一年間のまとめ	

試験について	中間試験は授業時間中に50分間の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。
評価方法	定期試験70%、小テスト等30%とし総合的に評価する。
教科書	Studying the Japanese and World Economies, 栗原裕・打田委千弘、朝日出版社
参考書	
関連科目	
履修上の注意	毎回、単語などを予習してくることが望ましい。随時、小テストを行う。 試験・小テストにはリスニング問題が含まれる。再試験は「A」科目と同様の条件で行う。